体験型アクティビティいちご狩り「多摩の甘い未来」

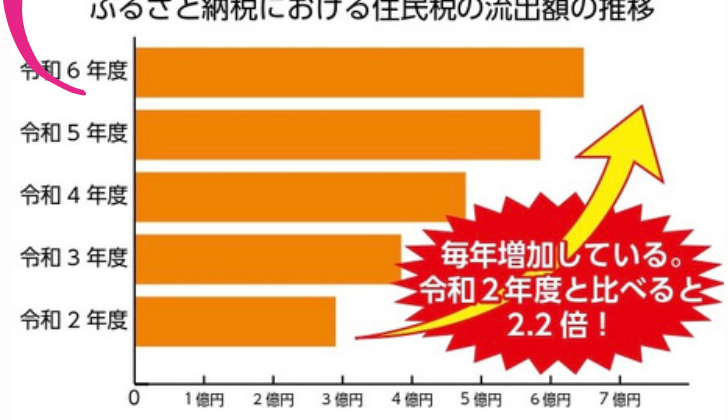
ふるさと納税によって住民税が6.4億円流出しています

都心にも「いちご狩り」ができる施設があったらいいのに

６億円は子供の医療費や道路の整備費用に匹敵

実現までの流れ
2025年4月：プロジェクト始動
5月：市長と関係者へのプレゼン
6月：具体的な企画案と企画書作成
7月：ふるさと納税ページ、クラウドファンディング開始
8月：PR活動と苗・畑準備
9月：応募締め切り、納税者にオンライン説明会
10月：納税者と苗を植える
11月～4月：市民ボランティアが水やりや管理
2026年5月：いちご収穫

このままだとどんどん増える



苗を植え、育て、最終的にいちごを収穫する一連を体験できるプランを返礼品として提供